

# パネルディスカッション

## これからの災害支援・防災 多様な連携と つながりのために何が必要か？

### コーディネーター

前原土武（まえはら とむ）氏 災害 NGO 結～Yui～ 代表

1978年沖縄県生まれ。美容師、アウトドア添乗員を経て、東日本大震災をきっかけに現職。発災後24時間以内に災害地に駆けつけ、被害の概況の発信や今後必要とされる支援を見立て、復旧・復興期まで幅広く支援調整業務を行う。

団体名である「結」は、出身地沖縄の「ユイマール」（共同作業のならわし）と、自然災害で被害に遭われ困っている方々と、それをサポートしたい方々を少しでも早く繋げる事で未来の笑顔に結び付けてほしいという想いが込められている。

### パネラー

内田 学（うちだまなぶ）氏 大町町副町長

平成10年 佐賀県庁入庁

令和元年 県産業労働部ものづくり産業課に在籍

令和元年佐賀豪雨で浸水により鉄工所から油が流出したことを受け、浸水被害時等における製造業者の油等流出防止対策業務に従事

令和3年11月 大町町副町長に就任

### パネラー

吉村 秀彦（よしむらひでひこ）氏 大町町町民課 課長

平成3年4月入庁

令和元年8月豪雨災害

農林建設課副課長として流出油対策、被災住宅応急修理、災害復旧事業等に携わる。

令和3年8月大雨災害

大町町社会福祉協議会事務局長として大町町災害ボランティアセンター運営に携わる。

### パネラー

鈴木隆太（すずきりゅうた）氏（一社）おもやい 代表理事

愛知県名古屋生まれ。阪神・淡路大震災を契機にボランティア活動を始め、その後、「被災地NGO協働センター」立ち上げに関わり、国内外の災害救援に携わる。新潟県中越地震や熊本地震の復興支援活動を経て、令和元年に、「令和元年8月の前線に伴う大雨」で地元・武雄市が被災したことを契機に、市民を中心に「チームおもやい」を立ち上げ、現在は一般社団法人としてボランティアの受け入れを始め、支援活動を行なっている。

### パネラー

岡 武（おかたける）氏

日本レスキュー協会（理事、事務局長、佐賀県支部責任者）

1976年佐賀県佐賀市生まれ。

JICA救急救助コース講師（2011年、2013年、2014年）

大阪ECO海洋動物専門学校非常勤講師（平成26年度、平成27年度、平成28年度）

・2004年に日本レスキュー協会に入職し、これまで多くの被災地にて災害救助犬とともに行方不明者捜索に従事。

佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）賛同団体として災害支援に従事